

函館ゾンタクラブ会報

ZONTA INTERNATIONAL DISTRICT26 AREA1
ZONTA CLUB OF HAKODATE

第25号



会長 竹村 弘子

会長として迎えられて

令和元年（2019年）初めて会長に就任いたしました。

突然の指名に「無理、無理」と連呼する間もなく、理事会全体でサポートするとの言葉に納得しあ引き受けすることにした次第です。

さあ～引き受けたが自身の福祉事業が多忙な中、毎月開催される理事会・例会・各委員会・各行事などを本当に出席できるのか不安であります。アバウトな私、イノベーション的な私が頑張れればとの思いでいっぱいがありました。ゾンシャンとして学ばなければならない組織体系や多くの関係機関、各職業の方々との連携、各エリアミーティングと奉仕活動の把握など学ぶことが多い一年でもありました。

なかでも北九州地区大会は大型台風に見廻れ、帰途手配が大変でした。

第45回チャリティビンゴパーティー・ローズデー講演会「知っておきたい実は身近な依存性薬物」・地域の奉仕活動など、会員全員の力で遂行してまいりました。この大きな活動に対し大切な時間を費やしてくださった各委員長はじめ会員の努力と頑張りに、会長として感謝申し上げます。有り難うございました。

2020年に入り世界的に新型コロナウイルスが流行し、思いもかけず罹患された方々に心からお見舞い申しあげますと共に亡くなられた方々には心からお悔やみ申しあげます。新型コロナウイルスの影響は大きく100周年記念世界大会も中止になり、キャンセル手続きは本当に残念でした。クラブに於いても、理事会・例会開催も中止を余儀なくされました。今後はリモート会議も考えなければならないのかもしれません。そして新型コロナウイルスと共生しながら、ゾンシャンとしての活動を模索して行かなければならなくなるのでしょうか？皆様には基礎的な手洗い・うがいを帰宅時十分に行いお身体ご自愛くださいませ。



会員募集

ゾンタクラブは事業経営者、管理職、専門職の団体です。自分の専門分野以外の世界を知り、視野を広げる良い機会になります。一人ひとりの力は小さくても団結したときの大きなパワーは感動的です。

ゾンタの精神を理解し、実行できる方のご入会をお待ちしております。男性も入会できます。

函館ゾンタクラブ <http://hakodate-zonta.org/>



奉仕先一覧

- 国境なき医師団日本
- 函館家庭生活カウンセラークラブ
- 函館市女性保護の会
- RIFCR 北海道子ども虐待防止協会道南
- ウィメンズネット函館
- 日本語スピーチコンテスト
- 世界自閉症啓発デー函館実行委員会
- 函館俳句協会
- 函館視覚障害者図書館





エリアディレクターとして

エリア1 エリアディレクター 水野 幸子



2018年6月にエリア1エリアディレクターに就任し、あつという間の2年間でした。

東北・北海道の11クラブを訪問し、2019年5月には福島でのエリアミーティングも開催し、クラブ毎の事情や個性を感じました。一昨年には横浜で世界大会があり、参加会員はゾンタの理念と組織を認識したと思います。

目的とする女性の地位向上は労働状態の改善などを必要とし、国連でも注目されています。日本国内には950名ほどの会員が在籍しています。木下ガバナーの「全員が勉強を重ねるよう」との指示により国内4名のエリアディレクター達で、国際本部の目標と趣旨をどのようにエリアの会員に伝えられるかを深夜まで話したりしました。

2019年の4月予定の山形エリアミーティングが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。エリア1の皆様とお会いする最後の機会がなくなったことは残念の一語につきます。今後はエリアディレクターとしての経験を函館クラブで生かしていきたいと感謝とともに願っています。



第45回チャリティービンゴパーティについての感想

記録書記 木原 由貴

2019年8月24日(土)415名のお客様を招き、第45回ビンゴパーティーが盛大に行われました。

ビンゴパーティーは、函館ゾンタクラブ奉仕活動のための大ないイベントですから、より多くのお客様に集まって頂き、奉仕活動へのご協力をお願いしたいところです。この度は、久我奉仕委員長のリーダーシップの下、はずれビンゴカード1枚につき残念賞(ビール1缶)をお渡しし、また景品についてもよりお客様に喜んでいただけるよう、奉仕委員会自ら魅力的な景品を選定するなど大変工夫がなされたビンゴパーティーだったとの印象を受けました。



国際ゾンタは100周年を迎えたが、函館ゾンタクラブも、100周年を迎えるよう、女性の権利が社会的、政治的意味においても平等に認められ、女性が等しく活躍する社会の実現を目指し、昨年よりも今年、より「ワクワク、ドキドキ」するビンゴパーティーを地域の方々へプレゼンしていきましょう。



移動例会・懇親会

広報コミュニケーション委員長 景澤 富佐子



11月16日(土)竹葉新葉亭にて移動例会・懇親会を行いました。

毎月の例会はホテル函館ロイヤルで行っていますが、懇親会も兼ねて別の会場での例会はまた、新鮮です。



毎月会員の皆様とお会いしているとはいって、なかなかゆっくりとお話しできないので懇親会は楽しくお話ししながら交流を持てる場と思っています。ランダムに組み分けをし、ゲームも盛り上りました。今回は泊まりも準備し、夜も遅くまで交流を深め、温泉にも入り、朝食も豪華で、本当に毎日忙しくしている中、ほっと一息の時間でした。



3月8日は国際女性デーであり、ゾンタローズデーでもあります。函館ゾンタクラブとして、2020年2月16日(日)ゾンタ100周年ローズデー記念講演会を、ホテル函館ロイヤルにて開催致しました。

テーマは「知っておきたい 実は身近な依存性薬物」～なぜ薬物依存になる人がいるのか?～ 講師 湯の川女性クリニック院長・小葉松洋子先生

1.依存性薬物の特徴 2.大人がスーパー・マーケットで買える依存性薬物 3.薬物依存の王道 4.デートレイプ・ドラック

5.世の中で一番多い薬物依存は? 6.脱線編“公共交通と地域経済”という内容で分かりやすくお話をしていただきました。

若者に影響のある芸能人が違法薬物で逮捕というスキャンダル報道が後を絶たない現状があり「なぜ薬物依存になるか」市販されているもので知らずに依存となり害になっているものがあることを学べて大変勉強になりました。

世の中で一番多い薬物依存はニコチン依存であり女性の喫煙、特にタバコをやめられない妊婦さんは子供の成長を妨げてしまう怖さがあります。また、公共交通と地域経済について、藤井聰氏の著書「クルマを捨ててこそ地方は甦る」は、地方を豊かにしたい、地方を創生したいと考えるならクルマに頼り切る態度から脱却する他ない、というこのようなお話をあり、大変興味を持ちました。

ゾンタの目指す、女性の権利と子供の将来の幸せを守る意識を高めていけるよう日々過ごして参りたいと思います。



毎年3月8日は『国際女性デー』

1904年3月8日にアメリカ・ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、国連によって1975年に3月8日を『国際女性デー (International Women's Day)』と制定され、女性への差別撤廃と女性の地位を訴える日となっています。

日本でも「女性の生き方を考える日」として『国際女性デー | HAPPY WOMAN FESTA』を全国で展開。男女共にジェンダー平等について考え、アクションする日として、「国際女性デー」を日本でも社会的ムーブメントとすべく、2025年までに47都道府県での開催を目標に全国に拡大しています。

女性の政治的開放を目指す意味合いだけでなく、女性に感謝する日としても認識されつつあります。この為、男性から日頃の感謝を込めて女性に花束を贈る習慣があります。イタリアでは、国際女性デーに贈る花として相応しい花として「ミモザ」が指定されているのです。その理由は、第二次世界大戦後初めての女性デーに際して、「イタリアに自生するミモザは、貧富の差に関係なくどんな人でも感謝の気持ちを表わすことができる」ということで、ミモザを贈ることに決めたのです。



◆ クラブ年間活動報告(2019年6月～2020年5月)

年	月	活動内容
2019年	6月	5日 理事会 15日 日本文化講座夏期セミナー開校式(3名) 19日 総会及び例会…2018年度報告事項及び2019年事業予定、予算書等審議
	7月	3日 理事会 17日 例会 26日 国際交流センター日本語スピーチコンテスト「ゾンタ賞」贈呈
	8月	7日 理事会 9日 例会…弁護士・兼平史様を迎えて「児童虐待」についての卓話 21日 第45回チャリティビンゴパーティー開催 24日 日本語文化夏期セミナー閉会式(2名参加)
	9月	4日 理事会 18日 例会…市内寄付先5団体に寄付金贈呈セレモニー
	10月	2日 理事会 4日 函館商工会議所創立50周年記念講演会に出席 16日 例会…オープン例会(1名参加)
	11月	6日 理事会 16日 移動例会…会員親睦会(竹葉新葉亭)
	12月	4日 理事会 14日 函館家庭生活カウンセラークラブ忘年会出席 18日 例会…卓話・道立江差保健所長・道立江差高等看護学院伊藤則彦先生を迎えて 「子宮頸がんワクチンに関する最新の知識と正しい理解について」
	1月	7日 理事会 8日 北海道新聞主催新年交礼会出席 15日 例会…26地区DVD鑑賞
	2月	5日 理事会 14日 函館ソロプレミストバレンタインチャリティーパーティー参加 16日 国際ローズデー・ゾンタローズデー 湯の川女性クリニック院長 小葉松洋子先生による 「知っておきたい実は身近な依存性薬物」講演会 19日 例会…ホームページ鑑賞会
	3月	4日 COVID-19により理事会中止 18日 COVID-19により例会中止
	4月	1日 理事会 15日 例会
	5月	6日 理事会 20日 COVID-19により例会中止



編集後記

2月から新型コロナウイルスが徐々に蔓延し、行動自粛が始まりました。会員の皆様と会う機会が減り、スムーズに連絡を取り合う機会が難しく、会員の皆様にはご迷惑をお掛けいたしました。一日も早く今までの日常に戻ることを願っています。掲載をお願いしましたメンバーの方々、色々とお手伝いをお願いしましたメンバーの方々、本当に有難うございました。心より御礼申しあげます。

広報コミュニケーション委員会 景澤 富佐子・鈴木 照子・加藤 知子・畠 美枝子・藤間 喜知華